

しかはま自然観察会 のらえもん 『人も 自然も みんなともだち !』 No.19	代表責任者 古高 利男 ☎270-1132 我孫子市湖北台2-14-7 ☎090-7275-9890 2017, 3, 4
--	--

第19回活動「サケの稚魚放流・川岸の生き物」

今年のサケの成長は、どのようだったのでしょうか？
1尾でもいいから、荒川に戻って来てほしいですね！
そして、「のらえもん、こんにちは」といつてくれたら・・・

- 1, 日 時：2017年3月 5（日）午前11時～
- 2, 天 気： 晴れ

4. 場 所：都市農業公園付近の新芝川

5, 参加者：総数 3人

内訳 1家族	大 人	1
	中学生	1
	小学生	1

* のらえもんの活動が重なりました。
でも、「私たちが、放流に行ってきます」と、
とても頼もしい申し出がありました。
ありがたいことでした。

6, 活動の様子

- 放流数 およそ30尾
 「さよなら、元気でね！」と、別れを惜しみました。
- 場所 いつもの新芝川
 干潮時だったのでしょいか？水位が低く、ゴロゴロした
 石を乗り越えて放流しました。
 泥で滑りそうで、そのことに気をとられてしまいました。
- 天気 ポカポカの陽気で、とっても気持ちよかったです。
 梅は、もう終わっていました。

サケの育て方

生命の育ち方を、家族そろってしっかり目で確かめてみましょう。

- 大き目の水槽を用意します。ポンプもつけてください。
- 水底には石を入れましょう。(道ばたにある石を洗ったもので十分です)
- 水草があるといいですね。
- 家で一番寒い所へ置いてください。(太陽には当てない)
- 水温を測ります。ノートに記録しておきます。その毎日の温度を計算しておく
(積算温度)、サケのふ化の時期や餌を食べ始める時期を推測できます。
- 水は1週間に1回、半分だけ取り替えましょう。
- 観察ノートを用意します。変化のあったときには記録しておきましょう。
変化を見つけたときには、家族みんなに伝えてあげるといいです。
- デジカメで写真をとっておくといいですね。
- 死んだ卵は別の容器に入れて、どのように変化するか観察してみましょう。
- ふ化して、腹の黄身がなくなり、上の方に泳ぎ出したらエサを与えます。
めだか用の餌で十分です。
- 放流は、3月上旬を予定しています。都市農業公園の近くの新芝川です。

4年後に、群れをなして登ってくるサケに期待したいですね。

= 積算温度 =

積算温度とは、毎日の水温をたしていった累計です。

水温10℃で10日間飼育した卵は、積算温度100℃となります。

積算温度	卵の様子
10℃	受精する
240℃	黒い眼が目立ち始める。
320℃	黒い眼が、キョロンと動く。体全体がわかるようになる。 この頃の受精卵を配布しています。
480℃	孵化する。卵の膜を破って、頭から飛び出してくる。
720℃	お腹の黄身がなくなり、上の方を泳ぎ出す。
900℃	黄身が完全になくなり、元気に泳ぐ。エサを食べ始める。
1200℃	体長3～5センチ、0.8～1グラムになり、 サケらしい姿になる。
3月上旬	放流のために、新芝川へいきます。